

加茂健康づくりウォークの記

5月6日（土） 玉島市街・円通寺コース

暦の「立夏」の声を聴くと、急に気象が初夏が変わってくるのが不思議だ。きょうは、四五日前の予報では雨マークであったが、好転して午前中は曇りだが、午後は晴れて気温は 27℃にも上がるとのこと。雨天の心配はなくなったものの、暑さ対策が要るので、上着での調節を考えて家を出る。

◇7時、高松駅集合。駅前の広場で本日の行程を確認して、7:24の電車に乗り総勢34名のものが新倉敷駅に降り立ち、市街の通りを南下する。



◇羽黒神社に上り、拝殿を拝し、境内を巡って熊田恰神社に参拝。



◇羽黒山を下り、^{さいもつてい}西爽亭（柚木邸）を訪れ、熊田恰切腹の次の間の天井に残る血痕を見、展示の部屋に廻る。



◇亭を出て昭和橋を渡り、円通寺への参道を登り境内の良寛像の前で記念写真を撮り、休憩所の周りや上手の公園広場に出て昼食を摂る。



◇山頂から玉島港を遠望し、山を下って市街を北上し、市民交流センターに寄り、展示室に入り、「武者人形展」を見る。



◇さらに 40 分ばかりかけて「池田遥邨展」、「海洋資料展」などを見学した後、センターを後にして、新倉敷駅の在来線ホームで帰りの電車を待つ。高松駅までの歩数、18,700 歩余り。



◎午後からは晴れ上がり、予報通りに気温が上昇はしたものの、カラッとした絶好のウォーク日和であった。此のところいつも天気には恵まれ、年々高齢化する身には有難い「天の情け」を感じずる。来月のウォークも天気に幸いあれと切に祈りたい。